

 XBOX 360



地球防衛軍

EARTH DEFENSE FORCES 4



！ 警告 このゲームで遊ぶ前に、Xbox 360® 本体、Kinect® センサー、アクセサリの取扱説明書をお読みになり、安全と健康についての重要なお知らせをご確認ください。詳しくは www.xbox.com/support をご覧ください。

健康についての重要な警告: 光の刺激による発作について

ごくまれに、ゲーム中の強い光、光の点滅、パターンなどにより、発作を起こすことがあります。発作やてんかんなどの病歴がない方も、ゲームを見ている間に、原因不明の光過敏てんかん発作を起こすことがあります。この発作には、めまい、視覚の変調、目や顔の痙攣（けいれん）、手足の筋肉の痙攣やふるえ、前後不覚や意識の一時的な喪失などのさまざまな症状があります。また、発作による意識喪失やひきつけのために転倒したり周囲のものにぶつかったりして、けがをすることもあります。このような症状を感じた場合は、すぐにゲームを中止し、医師の診察を受けてください。

保護者の方は、ゲームをしているお子様に注意を払ってください。年少者は、このような発作を起こしやすい傾向にあります。ゲームをするときは、次のことに注意しましょう。

- ・ テレビから離れる
- ・ 画面の小さいテレビを使う
- ・ 明るい部屋でゲームをする
- ・ 疲れているときや眠いときはゲームをしない

あなたやご家族、ご親戚の中に、過去にこの種の発作を起こした人がいる場合には、ゲームをする前に医師に相談してください。

CERO マークについて

本製品は、コンピュータエンターテインメントレーティング機構（CERO）の審査を受け、パッケージには年齢区分マーク（表面）及びアイコン（裏面）を表示しています。年齢区分マークは、CERO 倫理規定に基づいて審査され、それぞれの表示年齢以上対象の表現内容が含まれていることを示しています。パッケージ裏面のアイコンは対象年齢の根拠となる表現を表すもので、ゲーム全体の内容を示すものではありません。なお、全年齢対象のゲームソフトにはアイコンを表示していません。また、CERO の対象年齢は、本製品に対してのみ適用されるものであり、オンラインプレイなどを通して得られる追加の表現に関しては、この限りではありません。詳しくは CERO のウェブサイト (<http://www.cero.gr.jp>) をご覧ください。

Xbox LIVE

Xbox LIVE® は、Xbox 360 のオンラインのゲームとエンターテインメントのサービスです。本体をインターネットに接続するだけで無料で参加できます。ゲームの体験版を無料で入手できるほか、ハイビジョンムービーにすぐにアクセスすることもできます（別途費用がかかります）。Kinect を使用すると、簡単な操作で再生や早送りなどができます。有料の Xbox LIVE ゴールドメンバーシップにアップグレードすると、世界中のフレンドとオンラインでゲームができます。Xbox LIVE を利用すれば、さまざまなゲームやエンターテインメントに接続できます。詳しくは www.xbox.com/live をご覧ください。

Xbox LIVE を利用するために

Xbox LIVE を利用するには、Xbox 360 本体をインターネットに接続し、Xbox LIVE サービスに加入することが必要です。Xbox LIVE サービスや Xbox 360 とインターネット回線の接続に関する詳細は www.xbox.com をご覧ください。

保護者による設定

保護者の方は、CERO 年齢区分などに基づき、児童や青少年がプレイできるゲームを制限したり、Xbox LIVE の各機能・サービスのご利用を簡単に制限したりすることができます。また、プレイ時間を限定することもできます。詳しくは Xbox 360 本体の取扱説明書および www.xbox.com/familysettings をご覧ください。

CONTENTS

▶ STORY	2
▶ 操作方法	5
▶ ゲーム画面説明	9
▶ ゲームの始め方	10
▶ 部隊について	17
▶ ビークル（乗り物）	19
▶ オンラインミッションモード	26
▶ 対戦モード	31
▶ 攻略のヒント	32

STORY

2013年 宇宙からの電波を受信
地球外生命体の存在が確認される

2015年 有事にそなえ、人類は連合地球軍“EDF”を結成

しかし、人々は信じていた
宇宙からやってくる異邦人
彼らは、思慮と博愛にあふれた賢者であると
対話こそ、彼らを迎える唯一の手段であると

2017年のその日が来るまでは……

2017年6月 太陽系外から宇宙船団が飛来。人類に対し、激しい攻撃を開始した。

EDFは異星生命体を「フォーリナー」と呼称。反撃を開始する。

フォーリナーは地球のいたるところに巨大生物を投下。それは人類を襲い、食らう、恐るべき生命体だった。
地底に巣穴を掘り、数を増していく巨大生物。さらにフォーリナーによって、未知の兵器が次々と投下される。

人類の劣勢は明らかだった。悪化する戦況をもはや覆すことができない、と誰もが悟らざるをえないほどに。
世界は滅びゆくとしていた。
だが、EDFは最後の勝負にでる。歩兵部隊による敵マザーシップへの攻撃である。

成功するはずのない無謀な作戦であった。だがその日、人類は史上最大の勝利を手にする。

精鋭部隊ストームは激戦の末、ついにマザーシップの急所へ致命的な一撃を放つことに成功。

マザーシップはゆっくりと大地に落ち、爆散した。

母船を失ったフォーリナーは地球を去るしかなかった。フォーリナー撤退の報は世界中を駆け巡り、勝利の歌がこの星を包んだ。

その後1年の戦いで、すべての巨大生物を駆逐。アリソナで最後の1体が倒された時、世界中の人々が歓声をあげた。文明の再建という大仕事も始まった。

戦いの傷跡はあまりにも大きい。しかし、皮肉にもフォーリナーがもたらしたテクノロジーが文明の復興を助ける結果となったのである。宇宙からもたらされた英知を吸収しながら、人類は平和を謳歌した。

そして、マザーシップ撃沈から8年が経過。人類がかつての繁栄を取り戻しつつあった頃、それはおこった。

2025年 6月28日 非常事態発生

地の底深く、異変は進行していた。

EDFとは？

EDFとは、「The Earth Defense Force」すなわち連合地球軍の略称である。地球外生命体の存在を知った人類は、有事にそなえ、国家の枠組みをこえた超法規規軍を結成。フォーリナーとの戦いを経て、その軍勢力はさらに強化された。巨大生物との戦いにそなえ、数々の兵器が開発、配備され、今やフォーリナーと互角に戦えるまでになったという者すらいる。人類はかつてない規模の軍事組織に守られているのだ。

主人公

プレイヤーはEDF特戦歩兵部隊・特殊遊撃チーム“ストーム”の隊長です。さまざまな任務(ミッション)に参加して、味方を勝利に導いてください。

兵科

主人公を含む歩兵部隊は以下の4つの兵科からなっています。プレイヤーは4つの兵科から好きなものを選択可能。兵科は作戦指令本部で「兵科武器選択」を選べば変更できます。

レンジャー

特戦歩兵。多彩な武器を扱うことができる戦場のエキスパート。あらゆる局面に対応でき、歩兵部隊の中核をなす存在である。

※最も扱いやすく、高い戦闘力を持つ。初めてゲームをプレイするのなら、まずはレンジャーを選択すべきだろう。



ウイングダイバー

降下翼兵。飛行用ウイングを装備した女性だけの特殊部隊。巨大生物を殲滅するための切り札として結成された。地球外テクノロジーによって生み出された超兵器を操る。

※高速で移動でき、攻撃力も高い。ただし体力(アーマー)が低く、打たれ弱いという弱点がある。



操作方法

エアレイダー

空爆誘導兵。航空部隊を地上から誘導することが任務。攻撃目標を指示し、空爆を要請して敵を壊滅させる。榴弾砲、巡航ミサイルなどの発射指示、さらにビークルの輸送要請もできる。

※中級兵科。仲間の支援が主な役割となるため、協力プレイ向けの兵科といえる。ある程度ゲームに慣れてから選択すべき兵科だろう。



功績

エアレイダーは、空爆やビークルの投下要請をおこなうことができます。空爆やビークル投下要請は、リロードに「功績」が必要です。功績は敵を倒せば増えていきます。味方兵士や他プレイヤーが倒した敵も功績としてカウントされますので、仲間を支援することも重要になるでしょう。

フェンサー

二刀装甲兵。パワーフレームとアーマーに身を固めた重装備の兵士。パワーフレームの恩恵により、巨大な武器を装備可能。さらに左右の腕にそれぞれ別の武器を持ち、同時発射することができる。

※上級兵科。操作方法が他兵種と異なるうえに、様々なテクニックを習得しなければならない。熟練すれば恐るべき強さを発揮するが、その道は遠い。



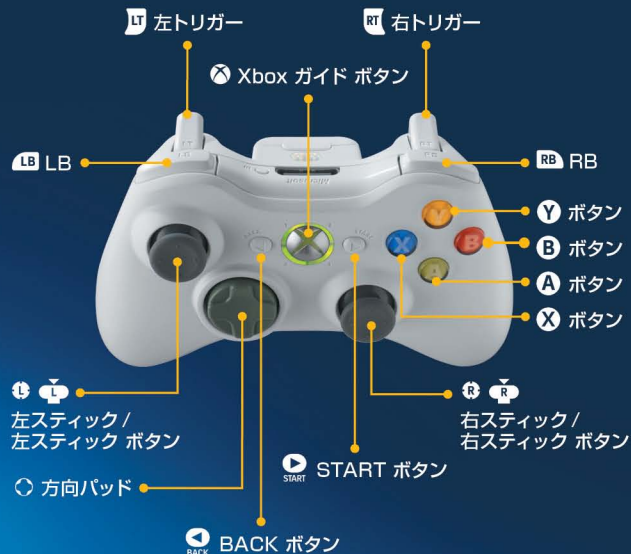
フェンサーの操作

フェンサーの操作は他の兵科と異なります。右腕と左腕にそれぞれ別の武器を持ち、同時に（または連続で）使用できます。さらに、予備の武器を左右の腕に1つずつ持っていくことができ、「武器持ち替え」ボタンを押すことで切り替え可能。つまり、合計4つの武器を持っていくことができます。

2つ目の機能

フェンサーの武器には「2つ目の機能」を持ったものがあります。例えば右手に持ったヴィブロハンマーは「攻撃-右手」ボタンで攻撃するだけでなく、「装備使用-右手」ボタンでスラスタードッシュが可能です。

Xbox 360 コントローラー



※本作はオートセーブが行われます。オートセーブ中は電源を切らないでください。

レンジャー、ウイングダイバー、エアレイダーの操作

テクニカル操作とノーマル操作

操作方法は2種類用意されています。操作タイプはゲーム中いつでも変更することができます。

テクニカル操作 標準的な操作方法。左スティックで移動し、右スティックで照準を動かすことができます。

左スティック	移動
右スティック	照準を動かす
RT 右トリガー	攻撃
LT 左トリガー	ジャンプ (ウイングダイバーは押し続けると飛行)
RB	武器持ち替え (武器1と武器2を持ち替えます)
LB	ズーム / 起動
X ボタン	リロード
右に移動しながら LT 左トリガー	右へ緊急回避 (レンジャー、エアレイダーのみ)
左に移動しながら LT 左トリガー	左へ緊急回避 (レンジャー、エアレイダーのみ)
BACK ボタン	乗り物に乗る、倒れた仲間を救助 (オンラインミッションモードのみ)
START ボタン	ポーズメニュー表示
方向パッド	チャット定型文 (オンラインミッションモードのみ)

ノーマル操作 左スティックといくつかのボタンだけで簡単に操作できます。右スティックは使いません。

左スティック	移動
X ボタン	攻撃
Y ボタン	押し続けると上空の敵を狙う
A ボタン	ジャンプ (ウイングダイバーは押し続けると飛行)
B ボタン	武器持ち替え (武器1と武器2を持ち替えます)
RB	ズーム / 起動
LB	リロード
右トリガー	右に平行移動
左トリガー	左に平行移動
右平行移動中に A ボタン	右へ緊急回避 (レンジャー、エアレイダーのみ)
左平行移動中に A ボタン	左へ緊急回避 (レンジャー、エアレイダーのみ)
BACK ボタン	乗り物に乗る、倒れた仲間を救助 (オンラインミッションモードのみ)
START ボタン	ポーズメニュー表示
方向パッド	チャット定型文 (オンラインミッションモードのみ)

フェンサーの操作

※フェンサーの操作のみ、ノーマルとテクニカルに分かれていません。

左スティック	移動
右スティック	照準を動かす
RT 右トリガー	攻撃 (右手)
LT 左トリガー	攻撃 (左手)
RB	装備使用 (右手)
LB	装備使用 (左手)
A ボタン	ジャンプ
Y ボタン	武器持ち替え (武器1と武器2を持ち替えます)
X ボタン	リロード
BACK ボタン	乗り物に乗る、倒れた仲間を救助 (オンラインミッションモードのみ)
START ボタン	ポーズメニュー表示
方向パッド	チャット定型文 (オンラインミッションモードのみ)

パワーゲージ (フェンサー)

ヴィブロハンマーなど、一部の武器は「ボタンを押し続けることでパワーをためる」ことが可能です。ボタンを押し続けるとパワーゲージが上昇。ボタンを放すとパワーに応じた攻撃を繰り出します。





ゲーム画面説明

エナジーゲージ (ウイングダイバー)

E.D.F

プラズマジェネレーターのエネルギー残量を表しています。飛行ユニットや光学兵器を使用すると減少していきます。ウイングダイバーの装備は、携帯する「プラズマジェネレーター」からエネルギーを供給されることで動作します。エナジーゲージは時間と共に回復していきますが、もしゲージがゼロになると、ユニットが「緊急チャージモード」に移行。短時間でエナジーゲージが回復するものの、その間、無防備な状態になってしまいます。



プラズマジェネレーター (ウイングダイバー)

E.D.F

プラズマジェネレーターは、飛行ユニットやレイピアに必要なエネルギーを発生させることができる装置です。ウイングダイバーの装備のほとんどは、この装置からエネルギーを供給されることで動作します。

他兵科の「リロード」と大きく異なるのは、「エネルギー供給は、選択中でない武器にもおこなわれる」という点です。つまりレイピアとバンドラを持って出撃した場合、レイピアで戦っている間、使っていないバンドラもチャージがおこなわれているのです。

※他の兵科は選択中の武器しかリロードされません。

アーマーゲージ

主人公の体力をあらわします。ゲージの下には、体力の現在値と最大値が表示されています。

レーダー

主人公を中心として、敵やアイテムなどの位置を表示します。



照準

照準の方向へ射撃します。

武器アイコン

現在装備している武器を表示します。アイコンの下に「武器の名称」「現在の装弾数」「最大装弾数」が表示されます。現在の装弾数が0になると、自動的にリロードがおこなわれます。

CHECK!!

赤：敵
青：EDF隊員
緑：アイテム
黄：ビークル
白：民間人

アルファベットの書かれたマークは他プレイヤー。
アルファベットは兵科を表しています。
空爆範囲もレーダーに表示されます。





ゲームの始め方

タイトル画面

START ボタンを押してください。スロットを選択した後、ゲームモード選択画面に移行します。



ゲームモード選択画面

ゲームモードを選択します。



> ミッションモード

オフラインでゲームを開始します。アイテムを集めて主人公を強化し、すべてのミッションをクリアしてください。

> オンラインミッションモード

オンラインでゲームを開始します。他のプレイヤーと協力してミッションに挑戦できます。

> 対戦モード

画面2分割プレイで対戦するモードです。コントローラーが2つ必要になります。

> ダウンロードコンテンツ

ダウンロードしたミッションをプレイすることができます。

プレイ人数選択画面

画面を分割して2人でプレイするかどうかを選択します。「画面分割2人プレイ」を選択すると、画面を2分割して2人で遊ぶことが可能です（コントローラーが2つ必要になります）。



作戦指令本部

作戦指令本部メニューでは、以下の項目が表示されます。



> 出撃

ミッションを選択し、ゲームを開始します。

> 兵科武器選択

兵科の選択と、装備する武器の変更ができます。さらにカラー（衣装の色）の変更、体力の調整ができます。

> 戦歴確認

達成度など、プレイの記録を確認できます。

> ゲーム設定

さまざまな設定を変更します。ボタンの割り振りなどを変更する「操作変更」「フェンサー操作変更」もここで選択します。
なお、「ゲーム設定」は、ミッション中も変更可能です。

> タイトルへ戻る

進行状況のセーブをおこない、タイトル画面へ戻ります。

ゲーム設定

E.D.F

ゲーム設定を選択すると、以下の項目を変更できます。



SE音量	効果音の音量を調節します。
BGM音量	曲の音量を調節します。
ボイス音量	音声の音量を調節します。
画面振動	画面振動機能のON/OFFを切り替えます。
旋回速度	主人公が向きを変えときの速度を調節します。
視点上下	上下方向の視点移動方法を切り替えます。
視点左右	左右方向の視点移動方法を切り替えます。
振動機能	振動機能のON/OFFを切り替えます。
カメラ演出	カメラ演出のON/OFFを切り替えます。
デモスキップ	デモスキップをONにすると一度観たムービーを自動的にスキップします。
初期設定に戻す	設定を初期の状態に戻します。
操作変更	ミッション中のボタンの割り振りを変更します。
フェンサー操作変更	フェンサーの操作に関するボタンの割り振りを変更します。

ゲームオーバー

E.D.F

主人公の体力が0になると、ミッション失敗となります。この時、以下のメニューが表示されます。

再出撃	同じミッションに再挑戦します。
退却	作戦指令本部メニューへ戻ります。

ポーズメニュー

E.D.F

ゲーム中、START ボタンを押すと、ポーズメニューが表示されます。

ゲームに戻る	ミッションに戻ります。
再出撃	同じミッションを最初から始めます。
退却	作戦指令本部メニューへ戻ります。
ゲーム設定	さまざまな設定をおこなえます。

難易度について

E.D.F

5つの難易度を選択してプレイできます。ミッションを開始する前に難易度を選択。難易度が高いほど、強力なアイテムが出現します。ただし、HARD以降をクリアするためには、主人公を充分に強化しておく必要があります。

EASY	かなり簡単。どうしてもクリアできないミッションはEASYで挑戦してください。
NORMAL	通常の難易度。
HARD	上級ゲーム。HARDをクリアするには主人公を成長させておく必要があります。
HARDEST	極限の難易度。主人公を限界まで成長させないとクリアできません。
INFERNO	地獄の難易度。上級者用のボーナスゲームです。この難易度を制覇するには、神のごとき腕前が必要になります。クリアできる者は多くないでしょう。無理に挑戦する必要はありません。

武器

E.D.F

このゲームには、数百種類の武器が用意されています。ゲームスタート時は、基本的な装備しか持っていませんが、ゲーム中にアイテムを拾うことで増えていきます。また、ミッションの難易度が高いほど、強力な武器を入手可能です。同時に装備できる武器の数は兵科によって異なります。

武器を装備できる数

レンジャー	2 (武器1、武器2)
ウイングダイバー	2 (武器1、武器2)
エアレイダー	3 (武器1、武器2、ビークル)
フェンサー	4 (武器1右手、武器1左手、武器2右手、武器2左手)

CHECK!!

ミッション中、武器持ち替えボタンを押すことで、2つの武器（武器1と武器2）を切り替えることができます。

フェンサーのみ、武器持ち替えボタンを押すと、以下のように切り替わります。

武器1右手、武器1左手
↓ (武器持ち替えボタン)
武器2右手、武器2左手

アイテム

E.D.F

敵を倒すとアイテムが出現。アイテムを集めることで、主人公を成長させることができます。

アーマー 	主人公の最大体力を増やします。	回復アイテム (小) 	アーマー (体力) をその場で回復するアイテムです。
武器アイテム 	さまざまな武器を入手できます。難易度が高いミッションを選ぶほど、強力な武器が出現します。	回復アイテム (大) 	アーマー (体力) をその場で大きく回復するアイテムです。

食らいつき攻撃からの脱出

E.D.F

巨大生物の「食らいつき攻撃」を受けると、持ち上げられた状態となり、身動きができなくなってしまいます。ですが、この状態でも反撃が可能です。照準を動かすことができますので、敵に照準を合わせ、攻撃ボタンを押して射撃してください。「武器の切り替え」も可能。食らいついている敵を倒せば脱出できます。ただし、上下に激しく振り回されている間は何もできません。隙をみて反撃してください。



※食らいつき攻撃を受けた状態でも様々な武器が使用可能ですが、爆発物の使用は非常に危険です。自分も爆発に巻き込まれてしまうでしょう。

食らいつき攻撃を受けた仲間を救え

E.D.F

オンラインミッションモードでは、他のプレイヤーが食らいつき攻撃を受けるとアイコンが表示されます。このアイコンを見たら、すぐに助けに向かいましょう。食らいついている敵を倒せば解放されます。



ネットからの脱出

E.D.F

ネットに接触すると貼り付いてしまい、動けなくなります。ですが、その状態でも照準を動かすことが可能です。ネットに狙いをつけ、攻撃してください。ネットを破壊すれば脱出できます。「武器の切り替え」も可能です。



ネットに捕らわれた仲間を救え

E.D.F

ネットに捕らえられている仲間を発見したら、すぐに助け出してください。ネットを破壊すれば脱出できます。



部隊について

レタリウスからの脱出

E.D.F

レタリウスの糸に捕まると、すごい力で引き寄せられます。助かるためにはレタリウスを倒さねばなりません。

レタリウスは獲物を糸で引き寄せ、ネットに貼り付けて拘束します。もしネットに貼り付けられてしまった場合は、ネットを破壊することで脱出できます。



グレネードと発煙弾の投げ方

E.D.F

グレネード(手榴弾)と発煙弾は「投げる」装備です。攻撃ボタンを押している時間で、投げる飛距離を調節可能。攻撃ボタンを押し続けている間、飛距離が伸びていき、予想軌道が赤い帯で表示されます。攻撃ボタンを放すと投げます。

攻撃ボタンを押し続けている間、赤い光の帯が伸びていきます。



ズーム／起動ボタンの使い方

E.D.F

スナイパーライフルなど一部の武器は、スコープ(ズーム機能)を搭載しています。それらの武器を装備している場合、ズーム／起動ボタンを押すとズーム。

また設置式の武器を装備している場合は、ズーム／起動ボタンで設置した武器を起動させることができます。



設置式の武器は、置いた後、ズーム／起動ボタンで起動させます。

EDFの兵士たち

E.D.F

EDFの兵士たちは、戦場に展開して作戦行動をおこなっています。なるべく彼らと歩調を合わせ、共に戦うようにしましょう。EDFの兵士たちは、本部と無線で交信したり、周囲の仲間と会話したりしています。その内容を聞き、共に作戦を遂行してください。

トークアイコンが表示されている兵士は、何かをしゃべっており、近づけばその内容を聞き取ることが可能です。



合流

E.D.F

頭上に合流アイコンが点灯している兵士に近づく、「合流」することができます。合流した兵士は主人公の指揮下へと入り、以後、共に行動するようになります。この方法でチームリーダーと合流した場合、チーム全体が指揮下へと入ります。

※合流アイコンが点灯していない兵士は、「より優先度の高い任務」についているため、合流できない状態です。





ビークル（乗り物）

チームの構成

E.D.F

兵士には「チームリーダー」と「チームメンバー」があり、チームを構成しています。

> チームリーダー（隊長）

それぞれのチームは、チームリーダー（隊長）によって率いられています。チームリーダーは「色の異なるヘルメット」を被っており、見わけることが可能です。

チームリーダーと合流した場合、チーム全体が主人公の指揮下に入ります。しかし、そのリーダーが戦死した場合、彼が連れていた兵士は（リーダー死亡のため）チームから離れてしまいます。その場合は、再び兵士に近づいて合流してください。



> チームメンバー（隊員）

チームメンバーはチームリーダーに従って行動しています。チームリーダーに率いられているメンバーは、主人公と合流することはありません（ただし、チームリーダーが合流を了承した場合は、チーム全員が指揮下に入ります）。

もし、チームリーダーが戦死するなどした場合、メンバーは組織的な戦闘を続けることができなくなります。その場合、彼らと合流することが可能になります。



ビークルの前で BACK ボタンを押せば、乗り降りが可能です。搭乗可能なビークルは、搭乗口に青い円が表示されています。青い円の中に入って BACK ボタンを押してください。

搭乗員2名以上のビークルには青い円が複数表示されており、どの円に入るかで乗る場所が変わります。例えば、E651タイタンは青い円が3つあり、それぞれ「操縦席」「ガンナー席（右）」「ガンナー席（左）」となっています。

操縦席に乗れる兵科と乗れない兵科

E.D.F

ビークルの運転ができるのはエアレイダーとレンジャーのみ。この2つの兵科は操縦席にもガンナー席にも乗ることができます。

ウイングダイバーとフェンサーは操縦席に乗ることができず、ガンナー席にのみ搭乗可能です。

武装装甲車両グレイブ（搭乗員：4名）

E.D.F

装甲車両。操縦者1名の他、後部に兵員室を持ち、1～3名が搭乗できる。主な役割は兵員室の兵士を作戦目的に運ぶことである。基本的には兵員輸送車として運用されるが、上部に旋回砲塔を持つため、その戦闘能力は侮れない。

操縦席

左スティック	移動
左スティックを 進行方向とは逆に倒す	ブレーキ
右スティック	砲台を動かす
A ボタン	ハンドブレーキ
右トリガー	攻撃1（例：榴弾砲）
BACK ボタン	乗り物から降りる
兵員室	
右スティック	車両内部視点操作
BACK ボタン	乗り物から降りる



キャリバン装甲救護車両 (搭乗員:4名)

E.D.F

兵員の治療を目的とした救護車両。戦場での運用のため、車体は厚い装甲に守られている。運転席1名の他、後部に治療室を持ち、1～3名が搭乗できる。治療室にいる間、治療がおこなわれ、少しずつアーマーが回復。戦闘能力は無いが、戦場での拠点として活躍できる。

操縦席

左スティック	移動
左スティックを 進行方向とは逆に倒す	ブレーキ
BACK ボタン	乗り物から降りる

治療室

右スティック	車両内部視点操作
BACK ボタン	乗り物から降りる

※搭乗している間ゆっくりとアーマーが回復



ネグリング自走ロケット砲 (搭乗員:1名)

E.D.F

誘導ロケット砲を搭載した車両。発射されるロケットは誘導性能を持つため、実質的にはミサイルだといえる。この誘導ロケットはフォーリナーとの戦闘にそなえて開発されたもので、高いロックオン性能を持つ。

左スティック	移動
右スティック	砲台を動かす
自動ロックオン状態で 右トリガー	攻撃1 (例: 誘導ロケット砲)
左スティックを 進行方向とは逆に倒す	ブレーキ
BACK ボタン	乗り物から降りる

※サイト内に敵を捕らえると自動的にロックオン



SDL1 (搭乗員:2名)

E.D.F

戦闘サイドカー。バイクに1名、サイドカーに1名が搭乗できる。サイドカーには機関銃が備えられ、前方の広い射角を攻撃可能。身軽で機動力に優れることと合わせると、搭乗者が2名そろえば、かなり強力な戦力として期待できるだろう。

バイク

左スティック	移動
A ボタン	ハンドブレーキ
左スティックを 進行方向とは逆に倒す	ブレーキ
BACK ボタン	乗り物から降りる

サイドカー

右スティック	機銃を動かす
右トリガー	攻撃1 (例: 機関銃)
BACK ボタン	乗り物から降りる



E551ギガンテス (搭乗員:1名)

E.D.F

EDFの主力戦闘車両。巨大生物との戦闘を想定し、主砲は大口徑榴弾砲を搭載している。

左スティック	移動
右スティック	砲台を動かす
右トリガー	攻撃1 (例: 120ミリ榴弾砲)
左スティックを 進行方向とは逆に倒す	ブレーキ
BACK ボタン	乗り物から降りる



イプシロン装甲レールガン (搭乗員:3名) E.D.F

最新鋭兵器である“電磁投射砲（レールガン）”を搭載した車両。電磁気力で砲弾を加速し、高速射出。砲弾は敵を貫通し、凄まじいダメージを与える。さらに旋回砲塔の左右にマシンガンを搭載。銃撃によって巨大生物の接近を防ぐことができる。

操縦席

左スティック	移動
右スティック	砲台を動かす
右トリガー	攻撃1 (例:レールガン)
左スティックを進行方向とは逆に倒す	ブレーキ
BACK ボタン	乗り物から降りる

ガンナー席 (左・右)

右スティック	機銃を動かす
右トリガー	攻撃1 (マシンガン)
BACK ボタン	乗り物から降りる



E651タイタン (搭乗員:3名) E.D.F

全長25メートルの巨大戦闘車両。巨大生物との地上戦を制するために開発された“動く要塞”である。戦艦クラスの主砲を持ち、さらに2つの旋回砲塔を搭載している。車体は厚い装甲板で覆われ、圧倒的な防御能力がある。だが車体重量が重く、走行速度はさほど速くない。

操縦席

左スティック	移動
右スティック	主砲を動かす
左トリガー	攻撃1 (例:機銃)
右トリガー	攻撃2 (例:レクイエム砲)
左スティックを進行方向とは逆に倒す	ブレーキ
BACK ボタン	乗り物から降りる

ガンナー席 (左・右)

右スティック	副砲を動かす
左トリガー	攻撃1 (例:グレネード放出器)
右トリガー	攻撃2 (例:榴弾砲)
BACK ボタン	乗り物から降りる

※ミサイル搭載型はサイト内に敵を捕らえると自動的にロックオン



EF24バゼラート (搭乗員:1名) E.D.F

EDFの主力攻撃ヘリコプター。8年前の戦い以後も配備され続けているが、強化改良が繰り返され、性能は向上している。

左スティック	移動
右スティック	方向転換
自動ロックオン状態で RB	攻撃1 (例:ミサイル)
左トリガー	上昇
右トリガー	攻撃2 (例:機関砲)
BACK ボタン	乗り物から降りる

※サイト内に敵を捕らえると自動的にロックオン



EF31ネレイド (搭乗員:1名) E.D.F

対地制圧ヘリコプター。巨大生物を殲滅するために開発された最新鋭兵器である。自動捕捉オートキャノンを搭載。射角内の敵を感知し、自動的に照準を合わせる。対地制圧能力は圧倒的であり、ネレイドの下方向にいる巨大生物は確実に死を迎えるに違いない。

左スティック	移動
右スティック RB	方向転換
左トリガー	攻撃1 (例:ロケット砲)
右トリガー	攻撃2 (例:自動捕捉オートキャノン)
BACK ボタン	乗り物から降りる



HUO4ブルート (搭乗員:3名)

E.D.F

大口径の機関砲を搭載した大型攻撃ヘリコプター。分厚い装甲に覆われた空の要塞ともいえる存在である。左右側面に重機関砲を装備。高い貫通力を持つ徹甲弾を発射し、一度に多数の敵を貫くことが可能。機関砲の操作のため、左右それぞれにガンナー席が設置されている。重機関砲は非常に強力である反面、専任のガンナーがいなければ攻撃できないという欠点を持つ。

操縦席

左スティック	移動
右スティック	方向転換
左トリガー	上昇
BACK ボタン	乗り物から降りる

ガンナー席 (左・右)

右スティック	機銃を動かす
右トリガー	攻撃1 (例:ヘビーオートキャノン)
BACK ボタン	乗り物から降りる



BM03ベガルタ (搭乗員:1名)

E.D.F

人型バトルマシン。2017年の戦いで運用されたBM01ベガルタの後継機であるBM02にさらに強化改造を施した最新鋭機。強力な火器を搭載しており、凄まじい攻撃力を持つが、そのぶん動きは鈍い。ブースターを装備し、短時間なら空中を浮遊移動できる。

左スティック	移動
右スティック	方向転換
A ボタン (または左スティック ボタン)	ジャンプ
ジャンプ中に A ボタン (または左スティック ボタン)	飛行
△	攻撃1 (例:ミサイルポッド)
□	攻撃2 (例:ショルダーハウィツァー)
左トリガー	攻撃3 (例:ロケット砲)
右トリガー	攻撃4 (例:リボルバーカノン)
BACK ボタン	乗り物から降りる

※ミサイル搭載型はサイト内に敵を捕らえると自動的にロックオン



BMX10プロテウス (搭乗員:4名)

E.D.F

巨大人型バトルマシン。陸上戦におけるEDFの切り札。大型のため運動性能は高くはないものの、搭載武装は大口径であり、凄まじい戦闘能力を持つ。だが、その能力を引き出すために4名の搭乗員が必要。操縦席の1名は専任のパイロットとなるため、ガンナーがいなければ攻撃すらできない。

操縦席

左スティック	移動
右スティック	方向転換
A ボタン (または左スティック ボタン)	ジャンプ
BACK ボタン	乗り物から降りる

ガンナー席 (中央)

右スティック	照準を動かす
自動ロックオン状態でのトリガー	攻撃1 (例:ミサイル)
BACK ボタン	乗り物から降りる

※サイト内に敵を捕らえると自動的にロックオン

ガンナー席 (左・右)

右スティック	機銃を動かす
右トリガー	攻撃1 (例:バスターカノン)
BACK ボタン	乗り物から降りる





オンラインミッションモード

オンラインミッションモードを選択すると、プレイ人数(画面2分割プレイをするかどうか)の選択の後、ロビー画面に移行します。

ここで「ルームを作成して参加者を募る」か「他プレイヤーが作ったルームを探し、参加する」かを選ぶことができます。



ルームを作って参加者を募る

オンラインミッションモードでは誰か1人が「ホスト」となり、ルームを作成して、他の参加者を募ります。

※ホストだけが「ルーム設定」を変更できます。

※ホストだけが「ミッション」「難易度」を選ぶことができます。

※ホストだけがミッションをプレイ中に「再出撃」「退却」を選択できます。

1. 「ルームを作る」を選択します。

2. ルーム作成画面が表示されます。プレイ内容や募集したい人の希望などを選択し、「ルームを作る」を選択してください。

・ルーム名入力: ルーム名を変えることができます。

・ミッション: ミッションを選択します。ルーム作成後でも変更できます。

・難易度: 難易度を選びます。ルーム作成後でも変更できます。

・武器レベル限界: ある条件を満たすと、武器レベル限界の設定をオンオフできるようになります。

・アーマー限界: ある条件を満たすと、アーマー限界の設定をオンオフできるようになります。

・定型文選択: 用意された文章を2つ選び、表示することができます。この文章はあくまでも希望であり、強制力はありません。

・フリーワード入力: 文章を入力して表示することができます。

3. ルーム画面が表示されます。



他プレイヤーが作ったルームに参加する

ロビー画面には、他プレイヤーが作ったルームの一覧が表示されています。参加したいルームを選び、選択してください。

「表示を更新」を選ぶと、最新の状態で再度表示されます。ルームは時間の経過と共に、新しいものが作成されたり、解散して消えたりしますので、時々更新するようにしてください。

条件に合ったルームを探したい場合は、以下のようにします。

1 「ルームを探す」を選びます。

2 以下の2つの方法でルームを探すことができます。

・ルーム名で探す: ルーム名を入力して、同名のルームを探すことができます。

・条件を設定して探す: 難易度などの条件を設定して該当するルームを探すことができます。ミッションを条件にする場合は、選択したミッションの前後5ミッションまでが範囲となります。

ミッション	ミッションを選択し、その前後5ミッションをおこなうルームだけを表示します。
難易度	難易度を選択し、該当するルームだけを表示します。
武器レベル限界	「有効」「無効」を選択し、該当するルームだけを表示します。
アーマー限界	「有効」「無効」を選択し、該当するルームだけを表示します。

ルーム画面

E.D.F

ルームを作るか、他プレイヤーのルームに参加すると、ルーム画面に移行します。
ルームには1~4人のプレイヤーが参加可能です。作戦指令本部画面と同様に、武器や兵科を選び、ミッションを開始するための画面です。



> 出撃準備完了

武器の変更や、ミッションの確認などが終わったら選択してください。全員が出撃準備完了を選択すると、ミッションが開始されます。(ホストが出撃準備完了を選択してから一定時間が経過すると、出撃準備完了を選択しているプレイヤーだけが強制的に出撃します)

> ミッション選択 (ホストのみ) / ミッション確認

ホストはミッションを選択します。ホスト以外の参加者は、ミッション内容を確認できます。

※ミッションを変更できるのはホストのみです。

> 兵科武器選択

兵科と武器を選択します。

> ルーム設定

ホストのみルーム設定を変更できます。

> 戦歴確認

プレイ履歴などを確認できます。

> ゲーム設定

ゲーム設定を変更します。

救助

E.D.F

オンラインミッションモードでは、アーマー (体力) が0になって倒れた他プレイヤーを「救助」することができます。

> 救助方法

倒れた仲間の近くで BACK ボタンを押してください。



救助する際、自分の体力の半分以上を失います。



仲間が回復。再び戦闘可能です。

仲間の体力は「自分が失った体力」の分だけ回復します。

※救助するためには、体力の余裕が必要です。体力ゲージが赤く表示されている時 (体力が25%以下) は救助できません。まず自分の体力を回復してください。





対戦モード



限界設定

E.D.F

オンラインミッションモードでは、ミッションごとに「アーマー限界」「武器レベル限界」という値が決められています。

これらは、ミッションごとに設定された値で、以下のような制限として機能します。



> アーマー限界

このミッションに定められた「アーマー（体力）の上限」です。どんなに体力があったとしても、そのミッションを遊ぶ時はアーマー限界の値が上限となります。例えば、ミッションで決められたアーマー限界が「500」、体力が「1000」あるとします。このミッションを遊ぶ時は、体力が「500」の状態となります（あくまでも、このミッションを遊ぶ時だけの効果です。ミッションを終えれば1000に戻ります）。アーマーアイテムを獲得してさらに上昇した場合、体力は「1005」となりますが、このミッションで遊ぶ時はやはり500まで下げられます。

> 武器レベル限界

このミッションに定められた「持っていける武器のレベル上限」です。どれほどたくさんの武器があったとしても、そのミッションを遊ぶ時に持っていけるのは「武器レベル限界の値以下の武器」だけになります。例えば、ミッションの武器レベル限界が「5」だったとしたら、持っていける武器は「武器レベルが5以下」のものだけです。持っていけない武器は灰色に表示されます。（これらの武器は、その時点ではまだ開発されていないのです）

上記の値はミッションごとに変ります。ミッションを変更するたびに装備を確認してください。

※ゲームをかなり進めることで、この制限を解除できるようになります。

画面2分割で2人のプレイヤーが対戦するモードです。コントローラーが2つ必要になります。



> 対戦開始

対戦を開始します。

> 1P兵科武器選択

1Pの兵科と武器を選択します。カラーの変更と、体力調整も可能です。

> 2P兵科武器選択

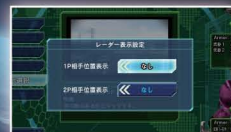
2Pの兵科と武器を選択します。カラーの変更と、体力調整も可能です。

> マップ選択

対戦するマップを選択します。天候も選ぶことが可能です。

> レーダー表示選択

プレイヤーの位置をレーダーに表示するかどうかを選択できます。レーダー表示をなしにすれば、ゲーム展開も大きく変わってしょう。



> ゲーム設定

ゲームの設定を変更します。



攻略のヒント

➤ アーマーを集めてパワーアップせよ

アーマーを拾うと「体力の最大値」が上昇。アーマーをとり続ければ、体力は無限に増えていきます。主人公を成長させ、高い難易度にチャレンジしてください。

➤ 危ない時は緊急回避！

レンジャーとエアレイダーの「緊急回避」は非常に重要なテクニックです。危なくなったら緊急回避で攻撃を避けてください。

オンラインミッションモードのヒント

E.D.F

➤ 味方への誤爆に注意

広範囲を攻撃する武器は、味方を巻き込んでしまうことがあります。またレイピアのような前方に広がる武器も危険です。特に開始直後や狭い洞窟はプレイヤーが密集しているため、注意が必要。不用意にロケットランチャーを撃てば、仲間を全滅させてしまうかもしれません。

➤ 仲間と離れすぎない

誤爆の危険を避けるためには、プレイヤー同士が離れるのが一番ですが……とはいえ、離れすぎではいけません。倒れた仲間を救助するためには、その場所まで行かねばならないのです。なるべく、他プレイヤーの近くにるようにすべきでしょう。

➤ アイテムを奪い合わない

協力プレイ時、「アーマー」「武器」アイテムは全プレイヤーに均等分配されます。誰が拾ったかは重要ではありません。仲間同士で奪い合いをするのは避けましょう。

➤ 回復アイテムを譲り合おう

誰か一人でも生き残ればミッションクリアとなります。傷ついた者に回復アイテムを譲り、生存率を高めましょう。

➤ 武器レベル限界を常に確認しよう

アーマー限界、武器レベル限界はミッションごとに設定されています。ミッションを変更するたびに、これらの値を確認し、常に最高の装備を持って出撃しましょう。

➤ 空爆に注意しよう

エアレイダーが要請する「空爆」は凄まじい破壊力があります。しかし、仲間が巻き込まれる危険があるため、リスクの高い攻撃といえるでしょう。エアレイダーの空爆を有効に活用するため、空爆が要請されたらすぐにその場を離れ、巻き込まれないように注意してください。



お問い合わせ

株式会社 ディースリー・パブリッシャー サポートセンター

〈ホームページ受付〉

<http://www.d3p.co.jp>

〈電話受付〉 0570-012-789

※2011 年 8 月から電話番号が変更になりました。

※つながりにくい場合または PHS、IP 電話からご利用の際は、
03-5428-3458 におかけ下さい。

〈ユーザーサポート受付時間〉 年中無休 9:00～21:00

〈*ゲームの内容、裏技等に関するご質問にはお答えできませんので予めご承知下さい。〉



Autodesk®
Scaleform®

Havok software is ©Copyright 1999-2013 Havok.com Inc (or its licensors). All Rights Reserved.
This software product includes Autodesk® Scaleform® software, © 2012 Autodesk, Inc. All rights reserved.

©2013 SANDLOT ©2013 D3 PUBLISHER

Part No. X18-77157-01